

令和6年度第11回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和7年3月19日（水） 13時30分開会
15時33分閉会

場 所：Web 会議

出席者：52名

総長、山口、横田、山本、高橋、瀬戸口、行松、甲田、川端、加藤、佐々木、曾野、近野、藤森、谷本、網塚（浩）、永井、村越、木原、市川、野口、久保（友）、芳賀、佐藤、辻、近藤、奥、矢野、幅崎、泉、林（代理：佐藤）、忠永、久保（淳）、高木、畠山、田中、網塚（憲）、宮治、滝口、迫田、久下、堀内、曾根、山崎、渡部、居城、村上、清水（代理：浦口）、高田、長縄、棟朝、宮下

欠席者：4名

AHMADJIAN、都木、石塚、渥美

オブザーバー同席：5名

高橋、北村、弐、長谷山、西邑

議事に先立ち、総長から、資料に基づき、2月19日の令和6年度第10回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

議 題

1 名誉教授の選考について

総長から、資料に基づき、各部局等の長から名誉教授候補者として、41名の内申があり、候補者全員が名誉教授称号授与の要件を満たしている旨説明があった後、投票を行った結果、候補者全員に本学名誉教授の称号を授与することとなった。また、総長から、名誉教授称号授与の日は令和7年4月1日であり、新たに名誉教授となる教員及び関係部局等の長にはその旨文書で通知すること、名誉教授称号授与式及び懇談会については例年6月上旬に実施しており、詳細は後日お知らせすることについて発言があった。

2 半導体拠点形成推進本部の改組（半導体フロンティア教育研究機構への改組）について

山口理事から、資料に基づき、各部局が個別に実施していた半導体教育研究を統合し、我が国における半導体分野に関する持続的な人材育成・研究開発及び国や地域の産業政策の推進、地域社会の活性化に貢献するため、令和7年4月1日付けで半導体拠点形成推進本部を半導体フロンティア教育研究機構に改組すること等について説明があり、審議した結果了承され、3月24日の役員会に付議することとなった。

3 国立大学法人北海道大学 JSPS 特別助教制度について

瀬戸口理事から、資料に基づき、令和6年度から開始した「JSPS 特別研究員制度（日本学術振興会特別研究員を博士研究員相当職として本学で直接雇用する制度）」について、将来的に大学教員

を目指す希望者のうち、審査に合格した者に、特任助教相当職の身分を付与する、「国立大学法人北海道大学 JSPS 特別助教制度」を令和 7 年 4 月 1 日付けで設けること等について説明があり、審議した結果了承され、3 月 24 日の役員会に付議することとなった。

4 北海道大学における新たな障がい者雇用への取組について

行松理事から、資料に基づき、本学における新たな障がい者雇用への取組として、「障がい者活躍推進室」を設置して学内サポート体制と集中雇用体制を構築すること、事務局・各部局等の教職員数等に応じた「障がい者雇用目標値」を導入すること等について説明があり、審議した結果了承され、3 月 24 日の役員会に付議することとなった。

5 技術支援本部改組構想（案）について

行松理事から、資料に基づき、技術人材の活躍促進及び研究基盤の活用を一体的にマネジメントする組織改革として、令和 7 年 7 月 1 日付けで、技術支援本部に総合イノベーション創発機構グローバルファシリティセンターを統合し、技術連携統括本部に改組すること等について説明があり、審議した結果了承され、3 月 24 日の役員会に付議することとなった。

6 令和 7 年度予算について

甲田理事から、資料に基づき、令和 7 年度予算編成にあたっては、財務状況が厳しい中、HU VISION 2030 の実現を一層加速・強化する取り組みに対して重点的な予算配分を行うこと、教育研究組織改革として、半導体教育研究におけるヘッドクォーター機能等を整備すること、各部局の教育研究活動等を維持するため、財務状況が厳しい中でも前年度と同額の基盤配分経費を確保すること等について説明があり、審議した結果了承され、3 月 24 日の役員会に付議することとなった。

7 諸規則の一部改正について

総務課長から、資料に基づき、諸規則の一部改正について説明があり、審議した結果了承され、3 月 24 日の役員会に付議することとなった。

報 告 事 項

1 副学長の任命等について

総長から、資料に基づき、令和 7 年 4 月 1 日以降の副学長の任命及び職務分担について報告があった。

2 副理事の任命について

総長から、資料に基づき、令和 7 年 4 月 1 日以降の副理事の任命について報告があった。

3 HU VISION 2030 加速化プランの策定について

山口理事から、資料に基づき、物価高騰や人件費上昇が本学の経営に重大な影響を与えつつある中で HU VISION 2030 を推進していくため、大学経営に欠かせない要素である「組織運営の効率化等により生み出す経営リソースの活用」、「多様な経営資源を活用した財務基盤の強化と戦略的投資」及び「より魅力度の高い職場としての北大づくり」に係る施策を推進すべく、令和 7 年 3 月 10 日付けで「HU VISION 2030 加速化プラン」を策定したこと等について報告があった。

4 学位授与の取消しについて

山本理事から、資料に基づき、2023 年に既に認定、公表されている本学博士後期課程修了者

による研究活動上の不正行為に関連して、対象者が博士課程在籍時に提出した学位論文と研究不正との関係性について調査を行った結果、当該学位論文においても研究不正が認められたことから、本学学位規程にもとづき、学位授与の取消しを決定したこと等について報告があった。

5 大学力強化推進本部及び次世代大学力強化推進会議の廃止について

高橋理事から、資料に基づき、運営組織である大学力強化推進本部及び次世代大学力強化推進会議について、当該組織が担当するすべての事業の事業期間及び関連業務が終了することから、令和7年3月31日付けで廃止することについて報告があった。

6 全学運用教員の間接評価の報告について

7 共同プロジェクト拠点の認定について

本件については、資料の共有をもって報告とした。

(以上)